

レース報告書

2011年 富士チャンピオンレース第5戦

予選3位 決勝3位

参加台数 21台

開催日 : 10月2日



レーシングドライバー 武平良介

2011年 富士スピードウェイ第5戦 レース報告書

開催日・・・10月2日

場所・・・富士スピードウェイ

天気・・・晴れ

路面コンディション・・・ドライ

公式予選・・・3位

Sunday

順位・・・**3位**

自己ベスト・・・1分47秒231

ギャップ (トップとのタイム差)

0.660秒

今回の予選は、前回の反省を活かして他車のスリップを使いタイムをより伸ばす作戦で挑んだ。

アタック開始後の自分の周りには、前日練習からエンジンが速くストレートの速いマシンがいた。その状況の中でタイムアタックをし、上手くストレートでスリップを使い終盤までトップ争いをしていたが、最後の最後で他車がタイムを大きく更新し3位という結果に終わった。

決勝・・・3位

Sunday

順位・・・**3位**

自己ベスト・・・1分47秒414

ギャップ (トップとの合計タイム差)

5.3秒

スタートは上位4台の順位の変動はないまま13コーナーへ。

13コーナーでトップが入れ替わり、次のコーナーで私が1位スタートのマシンをオーバーテイクし2位に浮上。そのままコントロールラインを迎えるが1コーナーまでに2台に抜かれ4番手に。

レース中盤にさしかかろうというところで、私は1コーナーで1台、13コーナーでインから1台を抜き、1周で2台を抜き2位に浮上。インセクターの速い私が1コーナーを2位のまま通過できれば、1位を追い抜けたかもしれなかったが、富士のロングストレートで1コーナーまでに再び2台に抜かれてしまい4番手に。その後は1位のマシンは、ほぼ独走状態になり2番手争いは毎周順位が変わる激しいバトル。

そして最終ラップ。私は4番手でコントロールラインを通過。ヘアピンでインから抜き3番手に浮上。その次の12コーナーで並ばれるも相手にインを取らせてクロス。13コーナーをインから勝負し3番手に浮上。そのままチェッカーで激しい表彰台争いを征した。

まとめ

今回のレースでは結果こそ残せなかったものの、私のインセクターでの走りを見てメインシリーズのもてぎに向けてエンジンの改良が決まりました。

富士は自信があるサーキットだけに3位という結果はとても悔しく残念に思います。

最終ラップまで2番手争いを演じていて、4番手の私はヘアピンで3番手のマシンをパスしました。結果論にはなりますが、そこで3番手のマシンを抜かずにいれば2番手になるチャンスは巡ってきていたかもしれません。カーターの頃からレース展開を読み、集団のトップでレースを終えるというレース運びは得意で今もそれは変わりませんが、今回のレース運びはあまり上手くいかなかったところが正直なところです。

今後に向けてしっかりとバトルのイメージをつくり、勝利に向けて走り出していきます。

これからも応援よろしく願いいたします。